

- ・よく考え広い視野を造る人
- ・力を合わせゆたかな心情を育てる人
- ・すすんでたくましい身体を鍛える人



## 『 否定する人、しない人に会ってわかったこと』

校長 林 稔晃

——・担任が与えてくれた気づき

自分がなりたいたいのを言えば否定される——。

中学生当時の私は、そう強く思いました。そして、強く思いました。そして、親や学校の先生に対して心に刻み込まれた感情は、「怒り」であり、「すねる」というものでした。

『将来、何になりたいか』って聞いたから答えたのに、言わせておいて否定するの？ それって、はじめから答えは決まっているよね！」

中学3年生の私に言わせれば、大人たちがやった対応は「後出しじゃんけん」。自分たちが望んでいる「答え」を言ってほしただけのように見えたのです。もちろん、今となっては私の父親や母親や学校の先生が言った言葉の意図も理解できます。

その後、すねてしまった私は、いろいろあり、地元を離れ小樽へ進学することになりました。

インターハイ全道決勝で理不尽に負けて、自暴自棄になっていた私に、小学校の担任から「稔晃は、将来、何になりたいの？」と聞かれた私は、内心、「また否定されるのだろうか」と思いながら、「将来は体育教師になりたい」と答えました。すると担任はこう言ったのです。

「素晴らしい。じゃあ、どうやったら本当にそうなれるか、一緒に考えよう！」

「素晴らしいの？」と私のほうが驚いてしまいました。

この対応は正直、新鮮でした。自分の夢が認められた気がし、自由に言っているんだなと感じました。

ところが、実際に夢を認めてもらって、いざ、「どうしたらなれるか、一緒に考えよう」と言われると、実は、何ひとつ具体的に考えていなかった自分に気がつきました。頭から否定されるとカチンとくるのに、いざ賛成されると何をしたいかを具体的に考えていなかった自分に気がつく。

「ああ、そうか。相手に現実を気づかせるには、こういうアプローチもアリなのだな」ということを知った。

これまでは自分の話ですが、書物によると。

→否定されないとうなるのか？

- ・否定ばかりされると、怒りが生まれる
- ・否定ばかりされると、オープンに話せなくなる
- ・否定ばかりされると、信頼関係が生まれにくくなる
- ・否定ばかりされると、自己肯定感が低下し、自信を持てなくなる

ということ。逆に

- ・否定されないと、ポジティブな感情になる
- ・否定されないと、もっとコミュニケーションを取りたくなる
- ・否定されないコミュニケーションでは、信頼関係が生まれる
- ・否定されないコミュニケーションでは、自己肯定感が高まり、自信が持てる

というシンプルな「事実」です。

皆さんはどうでしょう？当たり前のこととはいえ、無意識的に否定を行っている「現実」も事実です。

〔参考：否定しない習慣/林 健太郎〕

# 文化祭のご案内

今年度の文化祭は10月7日（土）に実施します。

8：10 生徒登校  
 8：40開始 オープニング・学校長挨拶  
 文化部発表・各学年ステージ発表  
 （昼食・休憩）  
 12：50開始 全校合唱・エンディング  
 写真撮影（学年・全校）

（14：00～14：15 帰りの学活）  
 （14：30 下校バス）

（当日若干の変更がある場合がございます。詳細な時程は、保護者の皆様に直前にお配りするプログラムをご確認ください）  
 保護者・地域の多くの皆様のご観覧をお待ちしています。

## 第1回学校評価アンケート結果について

令和5年度第1回結果を、学校通信「留寿都」8月増刊号に掲載しました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。評価結果を参考に改善を進めてまいります。詳細は第2回学校運営委員会で報告いたします。

## 全国学力・学習状況調査結果を受けて

4月に実施の令和5年度全国学力・学習状況調査結果から、平均正答率が国語・数学は概ね全国平均に近い値となっています。本校において、各種アンケートや校内研修による学校全体での検証改善サイクルの充実や、1人1台端末の効果的な活用による授業改善、家庭・地域との連携による望ましい学習・生活習慣の確立、村教育委員会がすすめる様々な教育事業などの取組を着実に進めてきた結果であると受け止めています。

一方、英語の平均正答率は、全国平均より9ポイント、全道平均より7ポイント近く下回っています。

この調査の生徒質問紙「英語でまとまりのある文章を書く問題について」の質問に対する回答は次の通りです。

聞いたことを理解し書く内容はわかり 表現する英語もわかる 7.7%【22.2%】  
 書く内容はわかるが 表現する英語がわからない 84.6%【61.5%】  
 書く内容もわからない 7.7%【14.1%】

質問内容は意訳・【 】は全国平均値

この回答結果から、生徒自身も、「英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を英語で表現すること」を難しいと感じており、全国の中学3年生とほぼ同じ傾向であることもわかります。本校では、「思考したことを英語でアウトプットする活動」を英語の授業内容に工夫して取り入れるなど指導方法の改善を進めます。

また、生徒質問紙で自己肯定感と教科等で行った話す活動を実生活で生かす態度を育てる点が課題として浮かびました。総合的な学習の時間や特別活動等の取組や学校生活で、人と人とのかかわりの中で考えや気持ちを交流させる経験を積み、教育活動の充実を図ります。

今後も、新しい時代を生きる子どもたちに必要となる資質・能力を確実に育むために、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現や望ましい学習・生活習慣の確立に向けたICT活用の促進、日々の授業の充実を、保護者の皆様をはじめ子どもたちの教育にかかわる全ての人たちと連携を深めながら、進めてまいります。皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日	曜	9月行事予定	部活動	給食	バス	
					1便	2便
1	金	職業体験（3年） 北海道卓球選手権大会（釧路市）	▲	▲	15:40	17:30
2	土	ルスツふるさとまつり				
3	日	後志PTA連合会研究大会（古平）				
4	月	全校集会 生徒会役員選挙 留寿都高校との交流事業（2年）	○	○	15:40	17:30
5	火	テスト3日前 放課後学習会 教育委員訪問 スクールカウンセラー来校日	×	○	15:40	17:30
6	水		×	○	15:40	—
7	木		×	○	14:30	—
8	金	中間テスト	○	○	15:40	17:30
9	土					
10	日	陸上記録会（手宮）				
11	月	ふるさと給食まつり	○	○	15:40	17:30
12	火	芸術鑑賞	○	○	15:40	17:30
13	水	学力テストA（3年）	○	○	15:40	17:30
14	木	職員会議 定時退勤日	×	○	14:30	—
15	金	栄養教諭給食訪問	○	○	15:40	17:30
16	土					
17	日					
18	月	敬老の日				
19	火	留寿都高校体験学習（2年）	○	○	15:40	17:30
20	水		○	○	15:40	17:30
21	木	定時退勤日	×	○	14:30	—
22	金		○	○	15:40	17:30
23	土	秋分の日				
24	日					
25	月	文化祭特別日課	○	○	15:40	17:00
26	火		○	○	15:40	17:00
27	水		○	○	15:40	17:00
28	木		○	○	15:40	17:00
29	金	スクールカウンセラー来校日	○	○	15:40	17:00
30	土					
		10月6日まで				

（留意点）放課後部活動・諸活動 給食  
 ○実施 ×全学年なし ▲3年のみなし  
 △2年のみなし ▼1年のみなし

北田隆義スクールカウンセラー来校予定（9月以降）

9月 5日（火）・28日（木） 10月 13日（金）・31日（火）

11月 10日（金）・27日（月） 12月 8日（金）

相談を希望する中学生は、来校日に、気軽に1階多目的室を訪ねてください。また、留寿都小・留寿都中の保護者・児童で面談を希望される方は各校の教頭までお知らせください。日程を調整いたします。

## 総合的な学習の時間でのキャリア教育（2年）

ふるさと留寿都にある事業所を見学し、そこを舞台に働く方々からのお話をうかがいました。8月21日にJA大根選果場を見学、8月23日、留寿都村役場で各課の課長様から説明を受け、ルスツリゾートではSDGsに沿った取組やホテルの施設を見学しました。ご多忙の中ご協力ありがとうございました。



案内して  
 くださった  
 皆様あり  
 ありがとう  
 ございま  
 した。

# 第1回学校評価アンケート結果について

保護者の皆様、令和5年度第1回アンケートに、ご協力ありがとうございました。評価結果を参考に改善を進めてまいります。また、詳細は第2回学校運営協議会で報告いたします。

## 学校通信

# 留寿都

学校評価 増刊号

令和5年8月30日発行

留寿都村立留寿都中学校

### 学校組織マネジメントの指標と手だて

### 2学期重点

R5学校評価の指標	R5学校評価アンケート質問項目・1学期末肯定割合(%)	方策と自己評価(校長)○・△が2学期重点
1 学校では振り返りを活用し、基礎的・基本的学力の定着が進められている。	あなたは、基礎的・基本的学力をつけるために、授業で「振り返り」を行っている。	生徒 64.8
	学校は、「振り返り」を活用し、基礎的・基本的学力の定着を進めている。	教職員 84.6
	学校では、「振り返り」を活用し、基礎的・基本的学力をつける授業が行われている。	保護者 60.6
2 子どもたちが落ち着いて学習できる環境づくりに努めている。	あなたは、学校で、落ち着いて学習できる。	生徒 86.4
	学校は、子どもたちが落ち着いて学習できる環境づくりに努めている。	教職員 84.7
	学校では、子どもたちが落ち着いて学習できる環境づくりに努められている。	保護者 78.8
3 自分の考えを持ち、仲間と対話して学びを深める授業をしている。	あなたは、自分の考えを持ち、仲間と対話して学びを深める授業を行っている。	生徒 78.4
	学校は、自分の考えを持ち、仲間と対話して学びを深める授業を行っている。	教職員 76.9
	学校では、自分の考えを持ち、仲間と対話して学びを深める授業が行われている。	保護者 90.9
4 仲間の良いところを認め、互いに高めあえる環境づくりに努めている。	あなたは、仲間の良いところを認め、互いに高めあっている。	生徒 83.7
	学校は、仲間の良いところを認め、互いに高めあえる環境づくりに努めている。	教職員 76.9
	学校は、仲間の良いところを認め、互いに高めあえる環境づくりに努めている。	保護者 78.8
5 挨拶の励行、きまりや時間を守る、整理整頓など基本的な生活習慣を身につけさせている。	あなたは、挨拶や、きまりや時間を守る、整理整頓など基本的な生活習慣を身につけている。	生徒 67.5
	学校は、挨拶の励行、きまりや時間を守る、整理整頓など基本的な生活習慣を身につけさせている。	教職員 69.2
	学校は、挨拶の励行、きまりや時間を守る、整理整頓など基本的な生活習慣を身につけさせている。	保護者 75.8
6 生徒が主体となり、生徒会活動が行われている。	あなたは、生徒が主体となった生徒会活動を行っている。	生徒 67.5
	学校は、生徒が主体となった生徒会活動を行っている。	教職員 76.9
	学校では、生徒が主体となり、生徒会活動が行われている。	保護者 81.8
7 自分の体を理解し、適切な運動や生活習慣を意識して実践できている。	あなたは、自分の体を理解し、適切な運動や生活習慣を意識した実践ができている。	生徒 83.7
	学校は、自分の体を理解し、適切な運動や生活習慣を意識した実践ができている。	教職員 38.5
	お子様は、自分の体を理解し、適切な運動や生活習慣を意識した実践ができている。	保護者 81.8
8 睡眠、食事の大切さを知り、健康の保持増進の意識が育っている。	あなたは、学校での教育活動を通して、睡眠、食事の大切さを知り、健康の保持増進の意識が育っている。	生徒 81.1
	学校は、学校での教育活動を通して、睡眠、食事の大切さを知り、健康の保持増進の意識が育っている。	教職員 38.5
	学校では、学校での教育活動を通して、睡眠、食事の大切さを知り、健康の保持増進の意識が育っている。	保護者 72.7
9 留寿都について学習を深め、適切なふるさと教育がなされている。	あなたは、ふるさと教育を通して、留寿都について学習を深めている。	生徒 64.6
	学校は、生徒に留寿都について学習を深めさせ、適切なふるさと教育を行っている。	教職員 76.9
	学校では、ふるさと教育を通して、留寿都について学習を深めている。	保護者 78.8
10 コミュニティ・スクールの仕組みを生かし保護者や地域と連携し、特色ある学習活動をすすめている。	あなたは、コミュニティ・スクールの仕組みを生かし保護者や地域と連携し、特色ある学習活動(総合的な学習の時間など)をすすめている。	生徒 59.4
	学校は、コミュニティ・スクールの仕組みを生かし保護者や地域と連携し、特色ある学習活動(総合的な学習の時間など)をすすめている。	教職員 46.2
	学校は、コミュニティ・スクールの仕組みを生かし保護者や地域と連携し、特色ある学習活動(総合的な学習の時間など)をすすめている。	保護者 87.9
11 保育所や他校種と連携した、教育活動を行っている。	学校は、保育所や小学校・高校と連携した教育活動を行っている。	生徒 56.7
	学校は、保育所や小学校・高校と連携した教育活動を行っている。	教職員 61.5
	学校は、保育所や小学校・高校と連携した教育活動を行っている。	保護者 84.8
12 皆様、貴重なご意見ありがとうございました。右記の通り善処していきますので、どうぞよろしく願いいたします。	生徒 ・強いて言うなら校長ポストをもう少しかっこよくしてもいいと思う。 →校長：新しいポスト買いました。(フタ) ・暑さ対策をしてほしい →校長：気温に合わせて環境改善に努めます。アイデアがあれば教えてください。 ・氏名の欄に名前が書けない →校長：次回までに直します。	
	教職員 ・働き方改革を全員が意識し、実践しようとしている職場だと思います。 ・部活動地域移行の取組を村教委に働きかけ、具体案を今年度中に提示してほしい。 →校長：①教育長と協議し、来年度は部活動指導員を配置することになりました。 ②校長会として、組織的に取り組むことを依頼しました。 教育長：①CS会議で部活動指導員人材バンクを議題とします。 道教委：①部活動地域移行に関するチームを立ち上げ、対策を検討するそうです。	
	保護者 ・アンケートの回答期間が短すぎませんか？もう少し余裕があると助かります。 →校長：善処し、次回は余裕を持ちます。 ・体育大会を初めて観覧し感じたのですが、どの子ももっと伸び代があるので、もっともっと体育の授業なり部活動の場で運動量や内容をハードにして鍛えるべきかと思いました。どの子も意外にいい走りだったり良かったのでもっと伸ばしてほしいと思いました。 →校長：これからの教育活動に活かします。	